

東京ウェルネスインパクトファンド、 心臓リハビリ治療用アプリ等の開発を行う CaTe に出資

2023 年 7 月 14 日

東京ウェルネスインパクトファンド

インパクト投資を実践する東京ウェルネスインパクトファンド（以下 TWIF、無限責任組合員：虎ノ門インパクトキャピタル合同会社、東京都港区、代表社員 株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ 代表取締役 青木武士、代表社員 マネックスベンチャーズ株式会社 代表取締役 和田誠一郎、）は心臓リハビリ治療用アプリ等の開発を行う株式会社 CaTe（東京都文京区、代表取締役：寺嶋 一裕、以下 CaTe）に 2023 年 6 月に出資を致しました。

TWIF はウェルネス領域の社会課題解決を図るスタートアップへ投資するインパクト投資ファンドです。インパクト測定・マネジメント（IMM）の実践を通して CaTe 社が目指す世界の実現を支援します。

CaTe が解決したい社会課題とは

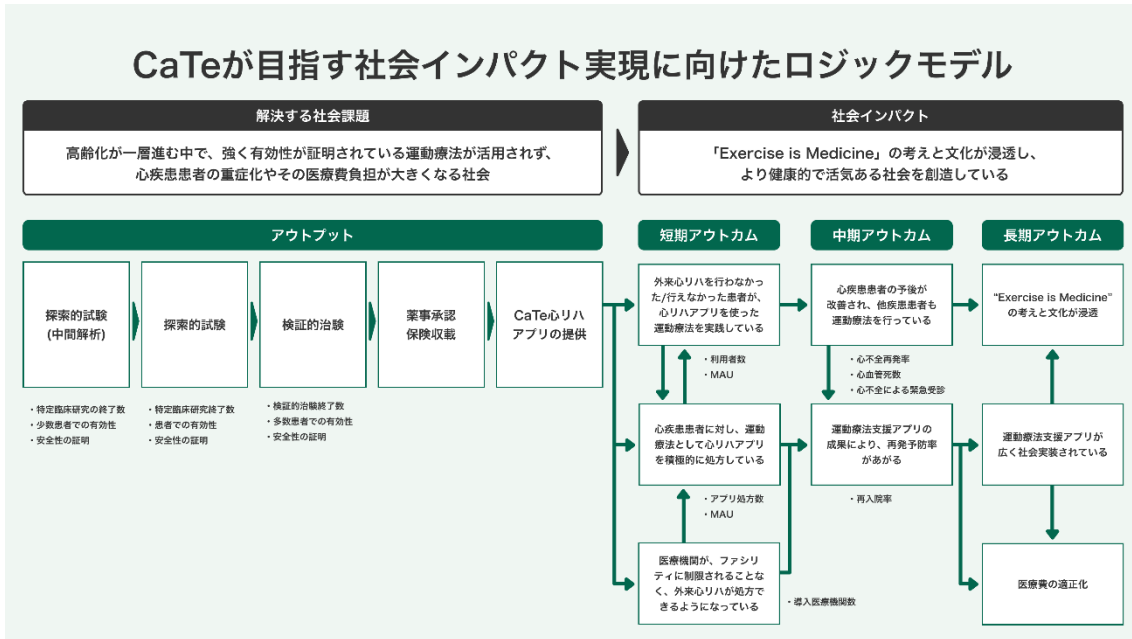
日本においては心不全患者が約 120 万人の患者が存在し、死因の第二位が心不全を主体とした心疾患であると報告されています。急性心筋梗塞をはじめとする心疾患患者に対する心臓リハビリテーションは、対象患者に適切な心臓リハビリテーションを実施することで再入院を約 30%低減させることがこれまでの国内外の大規模臨床試験で明らかになっています。しかしながら、日本における外来心臓リハビリテーションへの参加率はわずか 4-8%であり、欧米における参加率が 10-50%台であることに比較して顕著に低いことがわかっています。

この課題に対し、CaTe は家庭における最適な運動療法を実現する心臓リハビリテーションアプリを開発し、外来心臓リハビリテーションの運動療法を処方・継続できない患者に対して、患者・医療機関・医師それぞれのハードルの解消を目指しています。

CaTe が目指す社会インパクト実現に向けたロジックモデル

CaTe はこの社会課題に対し、事業を通じて、「Exercise is Medicine」の考えと文化が浸透し、より健康的で活気ある社会の創造を目指していきます。

今回のインパクト投資を実行するに当たり、CaTe の起業家・チーム力、プロダクト開発力、市場性、インパクト創出等に関して総合的にヒアリング・調査を実施し、CaTe のチーム・プロダクト・事業を評価させていただきました。その過程で CaTe と共に目指す社会の実現に至る道筋を体系的に図示化したロジックモデルを策定しました。



このロジックモデルをベースとして、TWIFはIMMの実践を通して、CaTeの製品の開発を加速、臨床研究・薬事・品質保証にわたる組織体制の一層の強化を支援してまいります。

■ 株式会社 CaTe (CaTe Inc.)

代表者：代表取締役寺嶋 一裕

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-13 スカイビジョンビル 5F

設立：2020年3月18日

取得許認可：第二種医療機器製造販売業 (13B2X10514)

URL：<https://cate.co.jp/>

■ 東京ウェルネスインパクトファンド

設立：2023年2月24日

無限責任組合員：虎ノ門インパクトキャピタル合同会社

代表社員：株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ

代表取締役 青木 武士

マネックスベンチャーズ株式会社

代表取締役 和田 誠一郎

所在地：東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 25 階

URL：<https://toranomom-impact-capital.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ |

虎ノ門インパクトキャピタル合同会社 広報担当 <https://onl.sc/tqzx7iM>